

# Dakara HCS | HCSで学んで 未来を掴め! 2021 Jan.

まだ自分の**未来**を  
みつけられていないキミへ



# IT技術を学べば様々な『業界』が キミを待っています

専門学校は専門的な技術教育に特化し、専門的な職業に就く為の教育機関です。

ITは他の専門学校分野と異なり、技術を身に付けることで

活躍フィールドは無限大にひろがります。



## IT×医療

最先端技術で、  
救える命を増やす

●スマート医療／スマートフォンやウェアラブル端末を使い、病気の判定を、その情報を基に最適な医療を受けられます。●オンライン手術／医師がロボットを遠隔操作で手術、重篤な患者も移動せずに手術を受けられるよう。●AIによる画像診断／レントゲン、CT、MRIなど、膨大な検査結果から瞬時に異常値を発見。

## IT×金融

「FinTech」という  
造語も登場



## GAME×教育

教育にも役立つ  
「ゲーミフィケーション」

ゲーム要素を他の分野に生かすという意味。ゲームの要素を加えることで、学習への意欲が高まり積極的に課題に取り組むようになるそうです。Googleはすでにクイズ・パズルなどで子どもの学びを促すオンラインゲームを開発。続いている多くのゲーム企業が教育に参入していくことは十分に予測されます。

## GAME×介護

コミュニケーションロボットで  
体調管理＆笑顔や癒しを与える



## IT×自動車

自動運転車はテクノロジーの  
進化の象徴



## IT×流通

人手不足を解消し多様化する  
ニーズに応える

●AI配送システム／オーダーを入力するだけで、AIが必要な車両台数を手配、1台1台の配送ルートを自動作成。●ウォータースルー決済／入り口でQRコードをかざして入店し、購入したい商品を取ってレジや出口を通り過ぎるだけで決済が完了するシステム。●無人コンビニ／ウォータースルー決済を応用し、店員がいなくても精算できます。

## GAME×医療

楽しさ・面白さが  
健康づくりの源になる



## GAME×アミューズメント

アーケードゲームもIT化

コンシューマー、スマホ・SNS、そしてアーケードなど、ゲームは多様になりましたが、支えているのは全てコンピュータシステム。クレーンゲームなどのエレメカゲームでも現在その演出にあたってコンピュータシステムは欠かせません。ゲームがあるところに必ずゲームプログラマあり、ゲームクリエイターもさまざまなカタチで活躍しています。

## IT×建築

国も「i-Construction」を掲げ、  
生産性向上を推進

●ドローン測量／ドローンの撮影データを基に、地形をデータ化。専用ソフトで加工して、図面や3Dモデルを作成。●3Dプリンターハウス／大型の3Dプリンターで作った家。形も自由自在。建設にかかる費用や時間も圧倒的に節約できます！●無人ダンプ／特に高い山中や寒冷地など厳しい環境にある鉱山で注目を集めています。

## IT×農業

後継者不足に悩む農家の救世主



## GAME×シミュレーター

ゲームがプロ育成に尽力

自動車教習所や電車の運転手、飛行機の操縦士が訓練にシミュレーターを利用してるのはご存じの通り。言ってみればこれもゲームの一つ。ほかに外科手術シミュレーター、ベット育成型シミュレーター、農業用車両の運転・耕作シミュレーター、スクーバ・ダイバーになって海底を探索するシミュレーターなどもあります。

# ITを学べば様々な『職種』で 活躍が期待できます

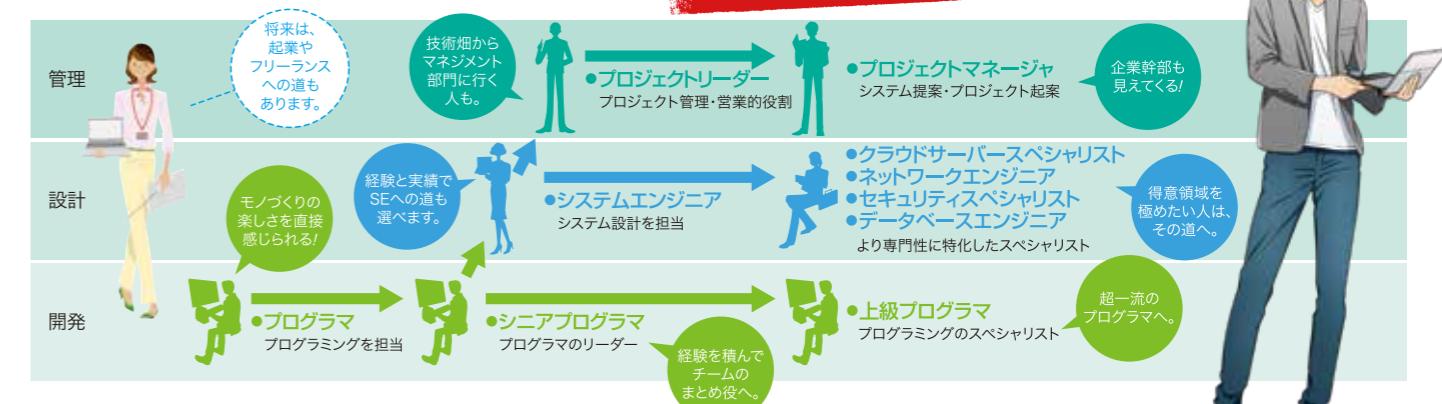
社会には様々な職業がありますが、大学や高校を卒業しただけでは就けない職種があります。

IT技術を身に付けることで今まで考えてもいなかった職種での活躍が可能になります。



## 生涯にわたって輝ける業界です

## 経験を積んでキャリアアップ！



# 変わる働き方

新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけに世界が変わりました。日本企業の働き方も変化し「3密」と呼ばれる人同士の接触を避けるため、オフィスへの出社を前提としないテレワークなど、時間や場所に縛られない新しい働き方が定着しそうです。

## テレワークによる 在宅勤務



働き方改革の推進などを目的に、政府が在宅勤務を推奨していることもあります。導入する企業が増えています。完全にオフィスに出社しない場合もあれば、週に何日かは出社し、必要なときだけ在宅勤務するなど、在宅勤務の形態はさまざまです。

## Work + Vacation ワーケーション



ワーケーションとは、「ワーク」(労働)と「バケーション」(休暇)を組み合わせた造語。リゾート地などでテレワークを活用し働きながら休暇をとる新しいライフスタイルです。新型コロナウイルス感染症の流行に伴う「新しい日常」の奨励の一環として位置づけられています。

## ライフスタイルに合わせた フレックス勤務

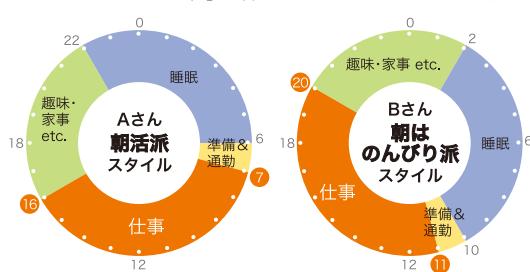


働き方改革への意識が高まるなか、労働者が柔軟に勤務時間を決められるフレックスタイムに注目が集まっています。通勤ラッシュを避けた出社や、子供の迎えに合わせた退社など、本人のライフスタイルに合わせた形で柔軟な働き方が実現できます。

## とても働きやすいIT業界です

IT業界は休日もなく働いているイメージが多いようですが実際は、厚生労働省「2018年就労条件総合調査」によると、情報通信業の年間休日総数は118.8日で、全産業トップレベルの休日数となっております(右図参照)。また、積極的に「フレックスタイム制」を取り入れている企業も多く、とても働きやすい職場となっています。

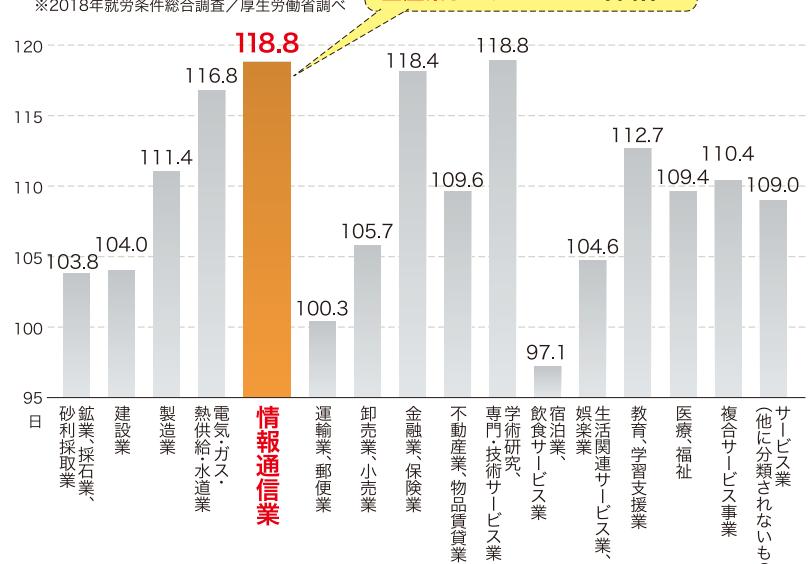
### ■「フレックスタイム制」を活用した“1日のスケジュール”例



※「フレックスタイム制」とは、定められた労働時間の中であれば、労働者自身が出社時間と退社時間を決めることのできる制度です。

休日の多さに加え、フレックスタイム制を採用しているところが多く、働きやすいIT企業！

### 全産業トップレベルの年間休日



選ばれてNo.1 札幌市内最大!  
在校生800名超!

**HCS** 人と、技術に、情熱を。  
**北海道情報専門学校**

〒003-0806 札幌市白石区菊水6条3丁目 TEL011-831-5511代

地下鉄東西線「菊水」駅下車「6番出口」より左へ歩徒5分



学校見学・お問い合わせ  
随時受付中!

道内で唯一! 「iCD Gold★」

HCS(電子開発学園)の教育内容が高等教育機関として初めて、且つ専門学校としても道内で唯一「GOLD★」に認められています。



イベントのお申し込み・  
資料請求はこちらから

hcs



0120-75-7581

ホームページ● <https://www.hcs.ac.jp/>

Eメール● [info@hcs.ac.jp](mailto:info@hcs.ac.jp)

